

製品名: MMP14 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81549**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	65.9kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP14
別名	MMP-14; MMP-X1; MT-MMP; MT1MMP; MTMMP1; WNCHRS; MT1-MMP; MT-MMP 1
遺伝子 ID	4323.0
SwissProt ID	P50281
免疫原	大腸菌で発現したヒト MMP14 (AA: 112-246) の精製された組み換え断片。

背景

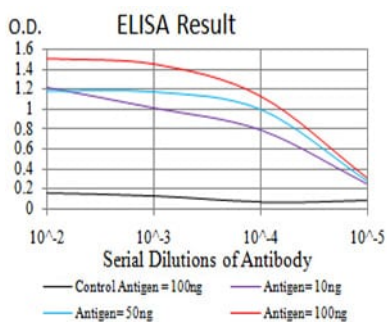
マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングなどの正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移などの疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不活性

なプロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって分解されると活性化されます。しかし、この遺伝子によってコードされるタンパク質は膜型 MMP (MT-MMP) サブファミリーに属します。このサブファミリーの各メンバーは潜在的な膜貫通ドメインを有しており、これらのタンパク質は分泌されるのではなく細胞表面で発現されることを示唆しています。このタンパク質は MMP2 タンパク質を活性化し、この活性は腫瘍浸潤に関与している可能性があります。

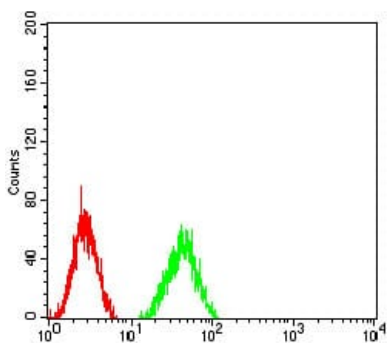
研究分野

-

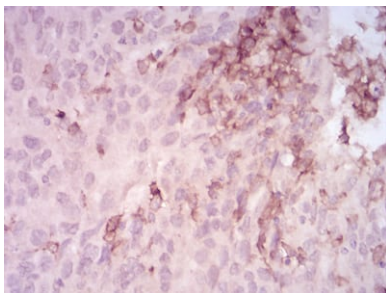
画像データ



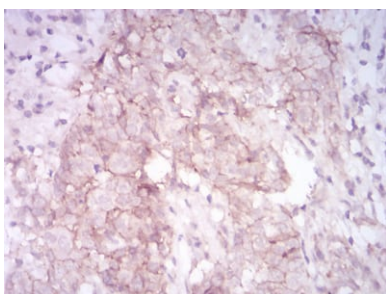
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



MMP14 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HT1080 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MMP14 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による MMP14 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。

